



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 淀川河川事務所	配布日時	平成30年12月7日 14時00分
資料配布		

件名	嵐山地区の『今後の治水対策』について ～ 桂川嵐山地区河川整備検討委員会（第8回）を開催～
----	--

概要	<p>桂川嵐山地区の河川整備について、観光産業への影響を含め、「史跡・名勝」としての嵐山地区の景観や利用に配慮した河川整備の検討を進めています。</p> <p>第8回委員会では、これまで議論してきた成果や地元から頂いたご意見を踏まえ、嵐山地区における『今後の治水対策』についてご意見を頂く予定です。</p> <ul style="list-style-type: none">●日時：平成30年12月10日（月）17：00～19：00●場所：メルパルク京都5F会議室B●会場での報道関係者の取材は可能です。 <p>ただし、撮影は頭撮りのみとさせていただきます。</p> <p>また、本会議終了後、19：00頃より会議概要のブリーフィングを行います。</p>
----	--

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 京都府政記者室 京都市政記者クラブ
------	---

問合せ先	国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所 事業対策官 <small>きたの</small> 北野 <small>らいふう</small> 頼風 調査課長 <small>もりた</small> 森田 <small>かずひこ</small> 一彦 電話番号（072）843-2861（代表）
------	--

嵐山地区の『今後の治水対策』について

～ 桂川嵐山地区河川整備検討委員会(第8回)を開催 ～

桂川嵐山地区は、渡月橋や世界文化遺産の天龍寺をはじめとした歴史的文化財が点在し、国内有数の観光地であるものの、上下流に比べて川幅が狭い等の治水上の課題があり、平成25年の台風18号においては川から水が溢れて大きな浸水被害が発生しました。

本委員会では、観光産業への影響を含め、「史跡・名勝」としての嵐山地区の景観や利用に配慮した河川整備の検討を進めており、審議結果を踏まえ緊急的な治水対策として堆積土砂の撤去、6号井堰の撤去をこれまでに実施したところです。

今回は、これまで議論してきた成果や地元から頂いたご意見を踏まえ、嵐山地区における『今後の治水対策』についてご意見を頂く予定です。



1. 開催日時等

日時:平成30年12月10日(月)17:00～19:00

場所:メルパルク京都5F会議室B



2. 委員名簿

別紙のとおり

3. 主な議事内容(予定)

・嵐山の史跡及び名勝としての価値をふまえた『今後の治水対策』について

4. 傍聴にあたっての留意事項

当日会場にて受付を行います。なお、会場の都合により傍聴者席には限りがあります。
このため、傍聴受付は先着順とさせていただきます。

5. 取材等

会場での報道関係者の取材は可能です。

ただし、撮影は頭撮りのみとさせていただきます。

「別紙」

(五十音順)

氏名 (敬省略)	所属等	備考
学識経験者及び有識者		
川崎雅史	京都大学大学院工学研究科教授	
金田章裕	京都大学名誉教授	
坂上英彦	嵯峨美術大学名誉教授	ご欠席
立川康人	京都大学大学院工学研究科教授	
田原義宣	天龍寺宗務総長	
委員長 中川博次	京都大学名誉教授	
深町加津枝	京都大学大学院地球環境学堂准教授	
道奥康治	法政大学デザイン工学部都市環境デザイン工学科教授	
行政		
東出成記	国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所長	
藤森和也	京都府建設交通部長	代理出席 建設交通部理事 谷川知実
南本尚司	京都府商工労働観光部観光政策監	代理出席 商工労働観光部 観光政策課長 小西葉子
大西功	京都市建設局土木技術・防災減災担当局長	
糟谷範子	京都市観光政策監	代理出席 産業観光局 観光MICE推進室 観光おもてなし課長 藪田哲司